

病院・施設における地域との連携活動

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



この度の平成30年北海道胆振東部地震によって亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

また、被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

健育会グループでは北海道石狩市の「花川病院／介護老人保健施設オアシス・在宅事業部」が被災しましたが、現在は通常通りの運営を行っております。

地震発生以降、多くの皆様からご心配とお見舞いのメッセージを頂き、誠にありがとうございました。

病院・施設は、その地域に住む方々にとって欠かすことのできないものであり、地域と一体となって成り立つ事業であると私は考えています。たとえ民間であっても病院・施設は「地域の財産」と言える存在でなければなりません。特に過疎地域において病院は、その地域において中核的存在であり、医療・介護サービスのみならず地域の雇用や経済への貢献は大きなものであると感じています。

そのような背景から、「病気になって初めて行く病院」「介護が必要になって初めて行く施設」ではなく、地域の方たちとのつながりを常に密にし「常日頃から地域の皆様に親しまれ、愛される病院・施設」になり、地域の皆様と一緒に良き地域社会を築いていくことが大切だと考えています。

以上のような私の考えを反映し、健育会グループの各病院・施設では、以前より地域の方々との連携活動が活発に行われています。



湘南慶育病院：健育祭では病院の駐車場をイベントスペースに

特に、昨年開院した湘南慶育病院においては、慶應義塾大学藤沢キャンパスと連携して「健育祭」を行い、また地域の皆様に健康寿命を伸ばしていただくための情報等を提供する「市民公開講座」を定期的で開催するなど精力的な活動が行われています。

また、ケアポート板橋においては、改正社会福祉法で地域貢献が義務付けられる以前から毎年継続して行なっている「納涼祭」に、今年は過去最多の約700名もの地域住民の方にご参加いただきました。

このようなイベントをはじめとして、健育会グループの病院・施設ではたくさんの地域連携活動が行われています。今回の理事長トークでは、各病院・施設の活動レポートを紹介します。



湘南慶育病院：市民公開講座は毎回満席



ケアポート板橋：700名もの地域住民の皆さんにご参加いただきました

竹川病院

住民主体の介護予防グループの立ち上げ支援（暮らしを拓げる10の筋トレ）など、住み慣れた地域で高齢者の皆さんが生き生きと暮らしていけるような取り組みを行っています。また地域のイベント（防災訓練や医療機関の連携を深める研修会など）にも積極的に参加、職能を活用したボランティア（スポーツイベントのメディカルサポート）なども行っています。その他、病院を退院後も車椅子等の補助具が必要な生活が続いている元患者さんにご家族の会「竹の子の里」を運営し、交流や情報交換の為の会を企画したり、日帰り旅行（年1回）等を行なっています。

災害発生時には病院解放を行う計画をしており、「板橋区桜川地区に竹川病院あり」と地域の方に安心いただけるような病院を目指して地域に貢献してまいります。

活動

- ・住民主体の介護予防グループの立ち上げ支援
- ・「地元中学校の職場体験」「高校生の看護体験」などへの協力
- ・「納涼祭」の開催（年1回）
- ・「桜川地区防災訓練」への参加（年1回）
- ・「スポーツイベント（マラソン／サッカーなど）のメディカルサポート」への参加
- ・元患者さんにご家族の会「竹の子の里」の運営
- ・「地域事業所・病院連携合同研修会」への参加（年2回） など他多数



暮らしを拓げる10の筋トレ実施風景



平成30年納涼祭



「竹の子の里」の日帰り旅行

熱川温泉病院



高校生1日ナース体験の様子



国際医療管理専門学校 熱高校 医療事務実務実習への協力

地元の中学生や高校生、専門学校生の職場体験を多く受け入れています。また、リハビリテーション部においては、賀茂圏域広域支援センターとして地域リハビリテーション強化推進事業を進めている他、東伊豆町・河津町・下田町・南伊豆町・西伊豆町など周辺地域の地域包括支援センターの職員と連携し、地域の介護支援専門員を対象とした勉強会や、老人会での体力測定・体操指導などを積極的に実施しています。

その他、地域の防災訓練や海水浴場での津波を想定した救助訓練にも参加するなど、地元の病院としての役割を果たしています。



地域防災訓練への参加

活動

- ・夏休みを利用した「地元中学生・高校生の看護体験、リハビリ体験」への協力
- ・地元医療関連専門学校への実習の場の提供
- ・賀茂圏域広域支援センターとして、地域リハビリテーション強化推進事業の実施（リハビリテーション部）
- ・東伊豆町・河津町・下田町・南伊豆町・西伊豆町など周辺地域の地域包括センター職員との連携による介護予防事業の推進
- ・「地域防災訓練」「総合防災訓練（津波を想定した漂流者の搜索と救助）」への参加、協力 など

西伊豆健育会病院・介護老人保健施設しおさい

西伊豆地区は静岡県内で最も高齢化が進んでいる地域（高齢化率48%）です。そのような中、無医地区で月一回診療所（2カ所）を運営する「巡回診療」を行ったり、「在宅医療懇談会」を実施して地域の訪問診療に関わる医療・介護職の交流や情報共有を行うなど、医療スタッフが院外へ積極的に出ています。また2017年からは西伊豆町・松崎町と一体となって地域住民の健康を守る「介護予防」「在宅寝たきりゼロ」の取り組みを行っており、勉強会や地域ケア会議を実施しています。限られた医療資源を生かして、この地区が元気でいられるように地域活動を積極的に取り組んでいます。



巡回診療の様子



在宅医療懇談会



地域住民へ向けた勉強会

活 動

- ・無医地区における「巡回診療（2カ所）」の整備運営
- ・地域の訪問診療に関わる医療介護職の連携強化を目指した「在宅医療懇談会」の開催（約年6回開催）
- ・地元自治体を巻き込んだ「介護予防」・「在宅寝たきりゼロ」に向けた取り組みの実施 など

石巻健育会病院



高校生の看護体験

高校生の看護体験や、看護師の復職支援研修、介護職の実地研修などの開催に積極的に関わっています。その他、宮城県看護協会が主催する地域住民の健康相談を受ける「まちの保健室」へ人員を派遣するなど、地域の皆様の健康を守る取り組みへ参加しています。

石巻港湾病院時代には地元の花火大会に出店していましたが、石巻健育会病院となってからは「ものうふれあい祭 はねこ踊りフェスティバルin桃生」にひまわり在宅サポートグループと合同で毎年参加しています。

また、「夏祭り」などの病院のイベントは地域の皆様にもお越しいただき、血圧測定や健康相談なども実施しています。



はねこ踊りフェスティバルin桃生



夏祭りの様子

活 動

- ・「看護師復職支援研修」の開催
- ・「介護職員 実地研修」「高校生の看護体験」の受け入れ
- ・「まちの保健室」事業への参加
- ・「ものうふれあい祭」への参加
- ・「夏祭り」の開催 など

いわき湯本病院

地域のオアシス病院という理念の元、地元で開催されている「ケア会議への参加」「介護フェアへの協力」や住宅医療出前講座「いきいき健康塾への協力」など、高齢者などが住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を営むことができる「地域包括ケア」の推進のために取り組みを行っています。また、院内行事の納涼祭や敬老祭などでの地域住民の方々との交流はもとより、当病院より地域の催しやイベント等、健康教室(血圧測定・健康相談・リハビリ・予防など)を通じ地域包括ケアの取り組みを発信し、顔の見える連携を図っています。



常磐・遠野地区「介護フェア」寸劇への参加



地域医療連携懇話会



高校生の看護体験

活動

- ・「納涼祭」の開催
- ・いわき市内の病院、介護施設等で働く医療・介護従事者を対象とした「地域医療連携懇話会」の開催
- ・高校生の「看護体験」への協力
- ・地域の「ケア会議」への参加
- ・地域の「いきいき健康塾」や「介護フェア」への協力
- ・「高齢者等住宅リフォーム事業」（理学療法士等が自宅を訪問し住宅改修のアドバイス）の受託 など

花川病院



夏祭りの様子

地域最大のお祭りである「ふれあい広場」や「石狩市文化祭」「石狩いきいきフェスタ」などに病院として積極的に参加し、医療介護の情報提供や屋台運営などのボランティア活動を行っています。また、花川病院主催の「夏祭り」の際には、協賛している「レバンガ北海道」の選手にも毎年参加いただき、地域の皆様にとっても喜ばれています。

その他、「装飾ボランティア」として地域の高校生などに院内の装飾をしてもらう機会を設けたり、地域住民に向けて介護予防・健康に関する情報を提供する「出張講座」「健康教室」の開催など、健康増進や病院への理解を深めるイベントを積極的に行っています。



夏祭り：レバンガ北海道の選手と記念撮影



健康教室

活動

- ・「夏祭り」の開催
- ・「ふれあい広場」「睦美町内会ふれあい祭り」「石狩市文化祭」「石狩いきいきフェスタ」など地域のイベントへの参加
- ・中学生、高校生の「職場体験」への協力
- ・「装飾ボランティア」の実施
- ・患者さんやご家族の憩いの場であり、また地域の方に気軽に病院に立ち寄っていただくことを目的とした「はなカフェ」の運営
- ・「出張講座」「健康教室」の実施 など

大泉学園複合施設は昨年4月の開院以来、一貫して「患者さんが退院・退所後にどのような形で社会に参加し、残りの人生を人間らしく過ごしていただくか」ということを大切にしています。そのために患者さんが退院した後も生き生きと暮らせるような街づくりを目指し、地元自治体と共に「超高齢化社会に対応した大泉学園の都市整備」に関わる活動を行なっています。その一環として、練馬区で行なっている「練馬区地域リハビリテーション活動事業」に参画し、地域で自主的に活動しているサークルにリハビリテーション専門職を派遣するなど、介護予防の取り組みを実施しています。

また、今年の夏に病院で行なった「納涼祭」では、地域の皆様が担ぐ地域神輿に参加いただいたり、地域の小学生のラジオ体操会場として病院駐車場を開放するなど、地域の皆様との関係を深めています。



練馬区地域リハビリテーション活動事業



第15回練馬区介護老人保健施設大会への参加



納涼祭 地域神輿

活 動

- ・「納涼祭」の開催
- ・練馬区地域リハビリテーション活動事業への協力
- ・練馬区介護老人保健施設大会への講師派遣 など

湘南慶育病院

昨年11月に開院後、力を入れて行っているのは地域住民に医療健康に関する情報をお伝えする「市民公開講座」です。毎回150名以上がご来場され、ご来場者からは「健康寿命を伸ばすために役立つ」「ぜひこれからも継続してほしい」と大変好評です。8月末現在、25回開催されています。

また、5月には遠藤地区の活性化を目指した「第1回健育祭 カラダとココロ ぽかぽかフェスタ」を開催し、医療健康講座や鍼灸の講座のほか、プロスキーヤーで登山家の三浦豪太さんとの健康の森を歩く散策、ヨガなど体験イベントなどを行いました。



市民公開講座の様子



サイクルチャレンジカップ藤沢への出店



健育祭の様子

活動

- ・「市民公開講座」の開催（8月末現在、25回開催）
- ・「健育祭 カラダとココロ ぽかぽかフェスタ」の開催
- ・「サイクルチャレンジカップ藤沢」
- ・「遠藤あじさいの会」
- ・「シェークハンズ遠藤の七夕祭」
- など地元で開催されるイベントへの協力 など

ケアセンター けやき

地域住民の皆さんとご利用者の交流を深める「カラオケ大会」や、けやきの通所リハビリを卒業された方への自立支援を目的とした「サロン のびのびけやき」などを定期的に行き、喜ばれています。

また、地域の中학생に向けた「認知症サポート養成講座」を実施したり、住民運営の介護予防グループの運営を推進し、介護予防の筋トレ講習を行うなど、地域との交流に努めています。



サロン のびのびけやきの様子



サロン のびのびけやきの様子

活動

- ・「カラオケ大会」「サロン のびのびけやき」の定期開催
- ・中學生に向けた「認知症サポート養成講座」の実施
- ・住民運営型の介護予防推進「筋トレ講習」の実施
- ・板橋区の新人療法士に対する研修「板リハネット」への協力 など



カラオケ大会の様子

しおん

ご利用者とご家族、地域の皆様に向けた「夏祭り」を毎年開催しています。今年は会場の設営に近隣住民の皆さんがお手伝いに来ていただき、しおんが着実に地域に浸透しつつあることを実感しました。また今年の6月には、ご利用者や地元の幼児・小学生に向けた「移動動物園」を実施しました。近隣の小学校、幼稚園、保育園からも多くの児童が来設し、大変好評でした。



しおん夏祭り



移動動物園の様子



移動動物園に地域の子供達も参加

活 動

- ・「しおん夏祭り」の開催
- ・「移動動物園」の開催 など

ひなた

毎年7月に「納涼祭」を行っています。今年も7月21日に地域の方に大勢集まっていたり開催することができました。地域の小・中学生に「ひなた神輿」を担いでいただくなど、大変盛り上がりました。これからも、地域の皆様との交流を積極的に行っていきたいと考えています。

活 動

- ・「納涼祭」の開催 など



納涼祭：子供神輿



納涼祭：イベントの様子



納涼祭の様子

介護老人保健施設 オアシス21・在宅事業部



地域清掃

ご利用者の「私にも皆さんのお力になれるようなことはできないかしら」とのお声から、ご利用者と職員が一緒になって「地域清掃活動」が始まりました。また、地元の北海道介護福祉学校の実習生の受け入れを行ったり、職能を生かして「高齢者住宅フェア」で高齢者の住まいに関するアドバイスや生活リハビリ等についての特別医療セミナー講演を行うなど、地域のお役に立てるような活動を継続して行っています。



実習生の受け入れ



高齢者住宅フェアにおける講演

活 動

- ・ご利用者と職員が行う「地域清掃」
- ・「高齢者住宅フェア」での「特別医療セミナー講演」への協力
- ・北海道介護福祉学校の実習生の受け入れ など

ケアポート板橋

ケアポート板橋では、毎年7月に「納涼祭」を開催しています。今年は、初の試みとして2部制（1部はご利用者・ご家族向け、2部は地域向け）で開催し、結果、1,000名（地域住民約700名）を超える過去最多の参加者数となりました。盆踊りや神輿担ぎ、屋台やゲーム等、様々な催し物を実施し、皆様にご満足いただけたお祭りになりました。また、8月には今年初の取り組みとして子供に職場体験の機会を設ける「ケアポザニア」を実施しました。参加した子供の親御さんから、「子供だけでなく親にとっても参考になることが多く、大変勉強になりました。（中略）ユーモアあり、学びありの素晴らしい体験でした」などのお手紙を頂きました。

その他、地元板橋で開催されている「板橋区自衛消防隊審査会」に毎年参加させていただき、昨年は出場13チーム中2位の準優秀賞という成績を納めました。常に災害を意識し、ご利用者・地域の皆様の安心安全に努めていきたいと考えています。



大盛況の納涼祭



ケアポザニア

活 動

- ・「納涼祭」の実施
- ・「ケアポザニア」の実施
- ・「板橋区自衛消防隊審査会」への参加 など



板橋区自衛消防隊審査会

ライフケアガーデン熱川



東伊豆町高齢者声掛け訓練

地域において徘徊行方不明者が複数見られるため、地域住民による早期発見を目指して東伊豆町が中心となって行った「東伊豆町高齢者声掛け訓練」へ積極的に参加しています。実際に高齢者役への声かけをトレーニングすることで、参加者が高齢者へ声をかけることに自信をつけていることが伺えました。

また、伊東市民病院の職員の皆さん向けに「認知症研修会」を介護の専門家の立場から行っており、大変好評を博しています。



認知症研修会



納涼祭

活動

- ・「納涼祭」の開催
- ・伊東市民病院職員に向けた「認知症研修会」の開催
- ・東伊豆町主催「東伊豆町高齢者声掛け訓練」への協力 など

ライフケアガーデン湘南

ライフケアガーデン湘南は「ココタウン」という街の中に位置するため、ココタウン住民の皆さんとの交流が盛んに行われています。住民の皆さんと共同で「納涼祭」を企画したり、「ハロウィン」や「餅つき大会」などのイベントでは、入居者と近隣の子供達が交流し、子供達に世代が違う大人と接する機会を設けています。

また、近隣地域の清掃活動も定期的実施しています。



納涼祭の子供神輿



ハロウィンパーティ



餅つき大会

活動

- ・地域住民と共同で行う「納涼祭」の実施
- ・地域の子供達と入居者の交流の場「ハロウィン」「餅つき大会」の開催
- ・「清掃活動」の実施 など